

(別添様式)

埼玉県環境SDGs取組宣言企業（戸田中央メディカルケアグループ）取組報告

報告年月日 令和7年9月12日

1 企業等基本情報

所在地	戸田市本町1-22-3		
電話番号	048-442-6418	URL	https://www.tmg.or.jp/
業種	83 医療業	従業員数	1万6千人
事業内容	医療・介護の地域包括ケア・トータルヘルスケア事業		

2 取組概要

NO	取組内容、成果、PRポイント	SDGsのゴール
1	エネルギー使用量削減のため、照明のLED化を図る。 目標：2030年までに照明LED割合100%を目指す。 <2020年の数値>照明LED割合：51.6% 成果：<(現状値)2024年の数値>照明LED割合：74.2%	
2	賞味期限の近づいた防災用非常食を有効活用することにより食品ロスの削減を図る。 現状：防災用非常食の再利用に関する各施設アンケート調査の結果職員に配布47%、配布と給食等に使用5%、災害訓練に活用3%、フードバンク等に寄付、廃棄その他37% 成果：廃棄する施設に対し、賞味期限を踏まえた取り扱い状況を統一推奨するフードバンクと連携し、活用することで防災用非常食廃棄ゼロを目指すとともに食料を必要とする生活困窮者等を支援する。	
3	病院・施設で使用するアメニティを環境に配慮した物に段階的に切り替える。 <例>歯ブラシ:バイオマス樹脂・再生樹脂使用/ヘアブラシ:雑穀40%配合、0.004mmの薄手フィルム使用/ティッシュ:フレッシュパルプ100%、FSC認証紙使用、バイオマスインキ、バイオマスフィルム使用など。 今後も環境に負荷をかけるプラスチック素材の削減に取り組んでいく。	
4	古本(絵本)支援プロジェクトの取り組み。 2025.1月オープンした施設に多世代・地域交流の場として地域交流スペースを整備、キッズコーナーに本棚を設置、廃棄する絵本を回収。 成果：職員よりたくさんの古本(えほん)が寄贈されキッズコーナーの本棚に設置、リサイクルでゴミを削減とともに職員が「えほん」という温かい贈り物を通じて、地域社会とつながる機会となる。今後も住み続けられる街づくりに職員ができることで未来のコミュニティづくりを支えたい。	
5	埼玉県環境部事業の「スポーツ×カーボンニュートラル」への参画。 女子ソフトボールチーム戸田中央メディックス埼玉がカーボンニュートラルに関する講義とワークショップ等で、地球温暖化防止対策のためにスポーツチームが果たせる役割を学び、ファンへの啓発を図る。 成果：選手たちが気候変動の基礎と対策を学ぶことで、自らの取組、チームの取組、多くの人に呼び掛ける取組を提案し、2025年には大宮や朝霞の主催試合会場で県環境部と共にブースを設置して啓発を実施した。	